

第1726回例会

会員増強・

新クラブ結成推進月間

令和元年8月29日(木)

クラブフォーラム

於名古屋東急ホテル

会員 57名

出席計算数

51名中41名出席

出席率 80・39%

前々回出席率 89・80%

例会プログラム

★前田ヒルウォーキングクラブ幹事

・モンゴル遠征報告

★クラブフォーラム

「ロータリーソング」

指揮者 前田 隆久

ピアノ伴奏 富坂 玲子

ゲスト

元会員 小野 定男さん

「ニコボックス」

1930年8月29日に生まれました。

記念すべき日です。

楽しいロータリーライフを。

小野 定男さん

柴岡 正将

小野定男さんようこそいらっしゃいました。

お誕生日おめでとございます。

尾上さん先日はありがとうございました。

柴岡 正将

小野さんようこそ。

内藤 明・佐々木 功

前田 隆久・岡村 隆徳

松岡さんありがとうございます。お盆が過ぎ、すこしやす季節となりました。 「日台未来のかけ橋」皆様のご協力ありがとうございます。 堀江 英弥

岩崎 征一・春日井和良 クラブフォーラム渡辺観永さん今日はよろしくお願います。 杉本 忠夫・仲林 宏昌

会長挨拶

柴岡 正将

皆さんこんにちは。小野定男さんようこそお越しいただきましてありがとうございます。小野さんにおかれましては9歳のお誕生日が本日という日で、誠にめでとございます。小野さんは85歳で退会されましたが、私個人としても、それまで大変よくしていただきました。

小野さんとの一番の思い出は、よく錦を一緒に飲ませていただきましたこと。大好きなお酒を断たれてからも、お茶でいい言いながら錦と一緒に飲んでいたことが、今でも思い出されます。



とも懐かしく思い出されます。退会されてからも時々麻雀同好会の例会にはご参加いただき、前々回は優勝されたのではと覚えております。

さて、日曜日に日本台湾短期交換留学プログラムの学生と共に高山への日帰り旅行に行つてまいりました。フィンランドからのガイレッツ君も同行、お天気に恵まれ高地のためか涼しい日、最高の行楽を日台の留学生に楽しんでいただきました。

また、翌月曜日にはフェアウエルパーティーが開催され、多くの皆様にご出席をいただきありがとうございます。わざわざこの為に当日来日し、翌日学生さん達と帰国された台湾桃園西門RCの会長と会長エレクトには敬意を表する次第です。また学生たちの派遣受け入れ、帰国の最後まで段取りをしていただきました渡辺社会奉仕委員長、堀江国際奉仕委員長はじめ委員会の皆様には厚く御礼申し上げます。

少し、時間がありますので私の業界のお話をさせていただきます。我々旅行者と旅行客の関連で国土交通省の下に観光庁という組織があります。先月からその観光庁の公式ウェブサイトにツアーセフトーナットワークというページが

開設されました。これは、海外での事故等を想定、旅行中の皆様の安全確認が簡単にできるようなことが目的で設置されました。現状、協力が日本旅行だけではなく、秋にはJTBも加入予定で、当面各社の添乗員付きパッケージツアーの参加者を追跡するようにして安全確認情報を入れ込む予定です。個人情報でもありますので、それを希望する方はメールアドレスをウェブ上から入力すると管理されるようです。

今後、旅行の開始前から旅行中にかけて、外務省が運営する「たびレジ」の海外安全情報を受信することができるよう、旅行中に重大な事件や事故などが発生した場合にはメールアドレスやソーシャルメディア、LINEなどによる安全確認が可能となります。さらに今後は旅行者の携帯電話に、旅行先の医療機関や在外公館などの経路を表示する機能などを追加する予定ですが、これらは今年から出国税徴収を予算化した一つの要因であるところです。以上で終わります。ご清聴ありがとうございました。

クラブフォーラム

「地区補助金事業について」

社会奉仕委員長 渡辺 観永

本年度の地区補助金事業についてお話し申し上げます。今年度は皆さまご存知の通り、台湾桃園西門

RCとの日本台湾短期交換留学PJ「日台未来のかけ橋」を実施いたしました。この活動は、堀江英弥さんが長年にわたる国際奉仕事業を通じて台湾との信頼を醸成した上で成り立っていることをまずは申し上げなければなりません。ここにお集まりの方々はそれぞれが事業主であり、各種団体の長になっ

ていらっしやる方も少なくはありません。それぞれのお力でこのような事業を行うことはできると思います。しかしながら、自ずと限界の壁が現れるのではないのでしょうか。ロータリーはそのような事業奉仕を行う方の集まりであり、そのために壁をみんなの力で乗り越えていけると思います。それを今回の留学事業でも強く感じました。



8月17日セントレアから留学生6名、そしてお見送りと同行のロータリアン、家族が立ちました。台湾桃園国際空港では、桃園西門RCの皆さんが横断幕を持って、待っていてくださり、賑やかな交流が始まりました。夕食のあと、鶯歌での陶芸体験。そして夕方からは歓迎例会に参加しました。地区のガバナー夫妻、桃園西門RCの姉妹クラブの会長幹事も出席する中、友好クラブ提携締結

式が開催されました。賑やかな宴は果てしなく続きます。翌日から台湾留學生引率による台北見学、ホストファミリー同行による九份十份見学。8月22日、一行は台湾ロータリアン引率の下、セントレアに到着。そのまま我がクラブの例会に参加したことは皆さまご存知の通りです。

翌日から、皇城高校、大須エリア参観、名古屋市役所、名古屋城などの参観にロータリアンが同行して見学。高山に日帰りバス旅行を実施。26日には台湾から桃園西門RCの会長、次年度委員長が来日。フェアウェルパーティを総勢42名で賑々しく開催いたしました。27日には、すっかり打ち解けた12名の留學生が名残を惜しみつつ、またの再会を約して別れを告げました。また、出会える日を私も楽しみにしています。ご静聴ありがとうございました。

■モンゴル遠征報告
ヒルウォーキングクラブ幹事

前田 隆久

2013年の台湾玉山登山に始まったヒルウォーキングクラブ海外遠征登山も、今年で7回目となりました。今年は尾上団長以下18名で、7月19日から24日までの6日間、モンゴルの首都ウランバートルの郊外に横たわるボグドハーン山の最高峰ツェツェグーン峰(20,569m)に挑戦しました。



ウランバートル市内観光と、モンゴルを満喫した6日間でした。

■友好クラブ提携締結式報告

国際奉仕委員長 堀江 英弥

8月17日、台湾桃園に於いて2760地区名古屋大須RCと3502地区台湾桃園西門RCとの友好クラブ提携の締結式を行いました。締結式は18時から桃園福容ホテルで開催された桃園西門RCの例会において執り行われました。先方からはガバナー、ガバナー補佐他、会長やメンバー、そのご家族そして当クラブからは柴岡会長・加藤幹事・大原会長エレクト・小澤さん・岡村さん・渡辺さん・堀江のメンバー7名と家族5名が参加しました。日本台湾短期交換留学プロジェクト「日台未来のかけ橋」で派遣された青少年短期留學生6名を含め、約100名が出席し、盛大に開催されました。

日本には見られないタイプの山で、天気にも恵まれ楽しい登山でした。また、フラウトレスキング、野生動物ウォッチング、

例会に先立ち、桃園西門RC会長をはじめとする第二分区の代表の方々とグローバル補助金事業についての意見交換および打合せを行いました。また、例会前には渡辺 観永さんの奥様からお茶の作法を披露していただき、台湾の方に大変興味深く受け入れられ、好評を博しました。



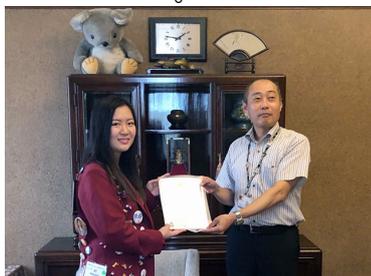
例会は桃園西門RCの潘会長や楊力バナーの挨拶やセシモニーから始まりました。引き続き壇上にて柴岡会長と潘会長が友好クラブ提携の締結書に署名をし、未来に向けての友好を誓い、固い握手が交わされ無事終了しました。その後

は美味しい食事を楽しみながら歓談して友好を深め、企画してくれたイベントから宴会がスタートしました。メンバー・家族そして留學生を含めて約2時間楽しく友好の輪を広げることが出来ました。これからも更なる友好の輪が広がることを願いながら報告とさせていただきます。

派遣青少年交換留學生
市長訪問・活動報告

市長訪問・活動報告 大上 晃延

青少年派遣留學生の昨年派遣留學生の中野愛さんが、滞在先のサンアントニオ市 ロン・ニーレンバーグ市長を5月に訪問し、名古屋市長のメッセージを手渡ししました。その際に返信として預かってきた名古屋市 河村たかし市長宛のメッセージを名古屋市へお渡しするため、8月22日、名古屋国際交流課へ表敬訪問をしました。



国際交流課課長桑原英郎さんを始め4名ほどの方と面会し、テキサス州の産業や観光のお話しをさせて頂いたそうです。会員の皆様へご報告いたします。

9月12日(木) 例会の案内
会員卓話

「JAMの居場所について」
渡辺 観永さん

公共イメーシ向上委員会
内藤明・杉浦令淑・飯田昭夫
*本文は、原則 頂いた原稿を転載しています。